

絵本ワールドinまちだ2024開催

～産学連携・地域連携・高大連携で作り上げる一大イベント～

現代生活学部 生活デザイン学科/食物学科/児童学科/絵本ワールドinまちだ実行委員会

開催決定の経緯

2024年5月7日、学外理事から紹介された日本児童図書出版協会及び株式会社岩崎書店の担当者が町田キャンパスを来校し、絵本ワールドのこと、並びに各地の開催実績などについて概要を説明されました。その後、学内で検討を重ねた結果、「絵本ワールドinまちだ」と題して、同年12月1日(日)に町田キャンパスでの開催が決定されました。

目的

大学が、地域と協働し、絵本をととして子どもの文化的活動に積極的に関与することを目的としています。

運営側の協力体制

学内においては、町田キャンパスの3学科(生活デザイン学科、食物学科、児童学科)から選ばれた教員及び職員で構成された実行委員会を設置。実行委員を中心として有志の教員及び学生ボランティア70名が協力しました。学外においては、本学と連携協定を締結している高校から、ボランティアとして11名の生徒が参加しました。また、読み聞かせ団体「おはなしスタジオ(八王子市)」の出演、株式会社久美堂(町田市)の絵本の販売、株式会社榮太樓總本舗のノベルティーの提供など、地域で活動する団体、企業に協力していただきました。

来場者の反応

当日は約400人を超える人が来場しました。来場者の多くは、町田市と近隣の八王子市・相模原市の3市でしたが、東京の他区市や神奈川県内からも広く来られていました。また、来場されたほとんどの人が「絵本」の世界を終日楽しまれていました。実施後のアンケートでは、「絵本作家の話を聞いたことが良かった」、「ワークショップが充実していて大人も子どもも集中するほど楽しめた」、「絵本を手にとって購入できたことが良かった」など、多数の好評価をいただきました。そのほか、「イベントの空き時間の活用」や「料理教室の参加人数の検討」など次回の課題となる回答もいただきました。

絵本ワールドinまちだ2024ポスター
イラストは児童学科3年生の作品



プログラム

- ワークショップ(生活デザイン学科、児童学科、出版社2社)
- 絵本に出てくる料理教室(食物学科)
- 絵本に出てくるキャラクターショー・写真撮影(児童学科)
- おまつり広場(児童学科)
- 絵本作家によるトーク・ワークショップ・サイン会(岡田千晶氏、シゲリカツヒコ氏)
- 絵本専門士イベント(絵本専門士ゆうくん氏)
- 読み聞かせイベント(おはなしスタジオ)
- ジブリ絵探しゲーム(出版社提供)
- 絵本販売(書店)
- 学生食堂営業、キッチンカー営業

当日の様子



ワークショップ



ワークショップ



ワークショップ



キャラクターショー



おまつり広場



読み聞かせ



読み聞かせ



絵本作家ワークショップ



絵本作家ワークショップ

料理教室で配ったレシピ



プロジェクト概要

- パートナー
日本児童図書出版協会
子どもの読書推進会議
株式会社榮太樓總本舗
株式会社久美堂
神奈川県立相模原城山高等学校
神奈川県立津久井高等学校
- 後援
町田市教育委員会
八王子市教育委員会
相模原市教育委員会
- 担当教員
3学科 9名
- 学生
3学科 70名
- 実施期間
令和6年12月1日(日)